

12月は「水道管凍結防止強化月間」です！

担当：上下水道部 総務経営課 鍋倉（電話 0979-24-1234）

令和3年1月寒波により各家庭や事業所では、水道の露出配管や温水器の配管などが凍結破裂して多量の漏水が発生し、給水の制限を実施しなければならない事態となりました。これを踏まえ、中津市では12月を「水道管凍結防止強化月間」と位置づけ、市民の皆さんに水道管等の凍結に関して注意を促すために広報活動を強化するなど取り組みを行います。

ソフト面の取り組み

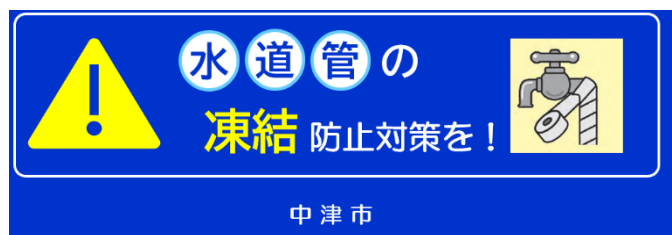
◆水道管等の凍結対策に関する広報活動を強化します

（主な取り組み内容）

- ① 水道管凍結防止に関する啓発チラシを全戸配布（別紙添付）
- ② 広報誌「すいどう」を1月に全戸配布し、凍結対策について再度の注意喚起
- ③ ケーブルテレビやFMラジオ等の各種媒体を活用して広報
- ④ なかつメールやLINE等を活用し情報発信
- ⑤ 不動産管理会社や住宅管理会社等へ管理物件の凍結対策の協力依頼（拡充）
- ⑥ ガス事業者や電気工事事業者等へ、電気温水器やガス給湯器などの凍結対策について協力依頼（拡充）
- ⑦ 商工会議所などの団体に会員への周知の協力依頼（拡充）
- ⑧ 水道管の凍結対策方法をわかりやすく紹介するため、新たに動画を作成（拡充）
- ⑨ イベントや各種集会等での啓発活動を実施（拡充）
- ⑩ 公用車へのステッカー貼付けや啓発用のぼり旗による広報（拡充）



啓発用チラシ（見本）



啓発用ステッカー（見本）

ハード面の取り組み

1. 止水栓をハンドル式に改良しています

水道管などの破裂による漏水を発見した際に、お客様でも“簡単”に“直ぐ”に止水できるように、水道メーターボックス内の止水栓をハンドル式に改良中です。お客様で止水できるようにすることで、漏水量を減らすことができます。12月中に取付完了予定。

(事業費約 12 百万円)



2. 可搬式浄水機を導入

令和3年1月寒波を受けて3月から1基は稼働しており、7月から残り2基も稼働できる状況となっています。

可搬式浄水機の能力：1日あたり約 3,000 m³

(事業費約 327 百万円)



可搬式浄水機

3. 三口浄水場の配水池を増強中です

現在、三口浄水場内の配水池を1池から2池に増設する工事（令和3～4年度）を行っており、令和5年度に供用開始予定です。

現状：配水池（1池）6,400 m³

増設後：配水池（2池）13,300 m³

※新たに 6,900 m³の池を増設

その後は、既存の配水池の建替え工事を行い、令和7年度に供用開始予定です。

(事業費約 30 億円)



配水池増設工事